紅天かなた大鷲舞 さす朝陽も映ゆる V て

やきたかとどろ 夜気高まりて銀漢やきたかの 医の群星

天より落つるカムイの瀑布

きらめくや

大いなる能力求めん北天望み九十路

北は積れ 我を呑み込む の樹海深遠成して

無限緑野静寂の中にむげんりょくやしじま うち

澄み渡る 瞳 視つめよ北土 佇み九十路 満月と飲む

猛き心を駆き立てぬたけ こころ か たた 一ゆ連峰果て無き眺望

臥^{ふくりゅう} 誇り語れり現在記念祭はこ かた り現を記念祭 鳳雛の翼時機を待つほうすう っぱさとき の牙深淵潜み

沸き立たん 我らが魂はや九十路 ない。このそし 青人満ちて九十路

狂おしき滾りほとば 난

長谷川健君 谷英樹 君 作曲 作歌